

# 令和2年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

5年

教科	指導上の課題の分析	指導のめあて	授業改善の視点	評価（成果と課題）
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目的や意図に応じて、話の構成を工夫しながら話すことができない児童が多い。</li> <li>○自分の考えを明確に表現することが難しい児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の意図や相手の意図を含み、事実と感想、意見とを区別したり、概説したり、明確にしたりする。</li> <li>○語彙を増やしたり、目的に応じて話したり、書いたりできるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○説明的な文章や文学的な文章で着目した構成や表現を参考にして話す・書く活動を行う。</li> <li>○書いたものを発表し合い、互いが書き上げた文章のよさを感じ取ることを大切にしながら交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の意図を含め、事実と感想を区別して表現することはできたが、相手の意図を考えたり意見を取り入れたりすることに課題がある。</li> <li>○パワーポイントなどのICT機器を活用して様々な形で発表することができた。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料を効果的に活用して表現したり、社会的事象の意味について考えたりする力が不十分である。</li> <li>○社会的事象の意味について考えたり、調べたことや考えたことを表現したりすることが難しい児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料を活用する機会を取り入れ、複数資料から関連づける力を伸ばす指導をする。</li> <li>○産業の様子、産業と国民生活との関連について理解し、関心をもてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真、グラフ、文章などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、基礎的な知識の習熟ができる時間を設ける。</li> <li>○導入を工夫し、学習内容に沿った問いや学習計画を児童が立てることを通し、産業の特色や従事している人々の工夫や努力を理解できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な生活に関する情報の統計を活用し、その資料から課題に対して考える力を伸ばすことができた。</li> <li>○学習の導入やまとめで動画を見せたことにより、産業の特色やそこに従事している人々の工夫や努力、社会的な事象に関心をもったり、理解を深めたりすることができた。</li> </ul>

理科 (済み)	○実験や観察には意欲的だが、結果を整理し、考察する活動において、科学的な視点からまとめる力が十分育っていない。	○実験観察を通して科学的な視点を育て、科学的な言葉や概念を用いて結果を整理し、考察する学習活動を充実させる指導を目指す。	○ノートやワークシートを通して観察記録や実験データを科学的な言葉や概念を使い、自分の言葉で表現し、個人やグループで、考えたり説明したりする活動を取り入れる。	○授業の流れが分かるように、ノートに観察記録や実験データをまとめることができた。また、考察についても自分の言葉で表現したり、個人やグループで発表したりすることができた。
体育	○体を動かすことが好きな児童が多い。 ○友達と教え合いながら技能を高めることができる子とできない子で差がある。	○運動する場や練習の仕方を工夫して、技能を高め合うことができるようにする。 ○運動の工夫を促すため、自ら考えて行動し、目標に向かって運動できるようにする。	○個の技能に応じた練習の場を設定する。 ○学習の内容や流れを提示することで、教師の指示を少なくし、自ら考えて行動できるようにしていく。	○この技能レベルに応じた場を設定することで、繰り返し練習に取り組むことができた。 ○ボール運動でのゲームの時間は、児童が互いに声をかけ合い、提示された時間通りに取り組むことができた。
学習の時間 総合的な	○自分の興味関心のある事柄から、目的や調べる見通しをもって課題を設定することが難しい。 ○課題解決のために、パソコンなどを使って、情報を収集する力がついてきている。	○問題解決型の学習活動を、他教科との関連もふくめて多く取り入れる。 ○課題解決後の発表方法について、様々な方法があることを学び、ふさわしい方法を選んで発表できるようにする。	○興味関心のあることから、自分の力で追究し、まとめることのできる学習課題の設定を丁寧に指導する。 ○収集した情報を、何を視点に取捨選択するか、指導する。 ○様々な発表方法を計画的に取り組みせる。	○自分の調べたい事柄を選択し、必要な情報を収集して、模造紙や新聞、パワーポイントなど様々な方法で発表することができた。 ○国語との関連性を含めて調べ学習を進めていくことができた。